

簡易な収入見込額の申立書(申請者本人用)
【家計急変者】

○「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」と一緒に提出してください。
○「支給要件【新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したこと】及び「収入要件【年間収入見込額が収入基準額より低いこと】」の両方を満たす場合に支給の対象となります。

※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。
○「簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」も併せて提出ください。

記入日 令和 年 月 日

1. 申請・請求者

「支給要件」に該当するか確認のうえ、☑してください。

氏名(フリガナ)
☐ 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。
※あなた又はあなたの生活を経済的に支えている以下の方(扶養義務者等)が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、収入が減少した場合に☑してください。
①あなたの配偶者 ②あなたの父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹
※あなたが児童の父または母の場合は、①又は②の方が、あなたと同居していることが原則となります。
※あなたの生活を経済的に支えている方(扶養義務者等)がいる場合には、「簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」も併せてご提出してください。

【確認事項】下記の項目を確認のうえ、☑してください。

☐ 収入要件【年間収入見込額が収入基準額より低いこと】に該当します。
☐ 収入額が分かる書類を提出します。(☐給与明細書 ☐年金額改定通知書 ☐その他)
☐ 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回る事が明らかであるものではありません。
☐ 本申し立ての内容に相違ありません。

2. あなた(申請・請求者)の令和2年2月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額を記入してください。※原則、申請月の直近の月の収入

Table with columns: 金額(右詰めでご記入ください), 注意事項. Rows include: 養育費【A】, 給与収入【B】, 事業収入又は不動産収入【C】, 年金相当収入【D】(a-b), 年金収入【a】, 児童扶養手当相当額【b】, 収入合計額=(A+B+C+D), 年間収入見込額【E】.

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表(月額)

Table with columns: 申請日時点での児童数, 支給額(月額), 申請日時点での児童数, 支給額(月額). Rows for 児童0人, 1人, 2人.

「あなたの年間収入見込額【E】が、311万4千円未満(裏面「支給要件確認表(A・B)」の【所得基準額表】の最低の金額)の場合は【収入要件】を満たしますので、「3. 収入基準について」以下に記載する必要はありません。

3. 収入基準について

あなたが児童の「父母」が「父母以外の養育者」のどちらに当たるかによって、収入基準額が異なります。どちらかに☑してください。

☐ 父母 収入基準A
☐ 父母以外の養育者

裏面の「収入要件確認表」であなたの「年間収入見込額」が「収入要件」に該当するか確認してください。

※養育者の方は、下記の要件に該当するか確認してください。

- 父母以外の養育者
・父が死亡または生死不明かつ母がない児童
・母が死亡または生死不明かつ父がない児童
・母がなく、かつ、父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
・母が婚姻によらないで懐胎した児童であって、母が死亡したもの又は母の生死が明らかでないもの
・父がなく、かつ母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
・父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
・母が婚姻によらないで懐胎した児童に該当するかどうか明らかでない児童

左記の要件に該当する方

☐ ➡ 収入基準Bへ

左記の要件に該当しない方

☐ ➡ 収入基準Aへ

裏面へ

(裏面も必ずご記入ください。)

Ⓐ

収入要件確認表 【収入基準Aの方】

4. あなた(申請・請求者)と同居・同一生計の方のことで記入してください。

※ 申請者が生計を同じく養っている親族(児童含む)または養っている親族以外の児童の氏名を記入してください。

【同居の家族】

No.	(フリガナ) 氏名	続柄	性別	生年月日	該当する場合○又は△を記入	
					16歳以上23歳未満の親族(○)	70歳以上の親族、配偶者(△)
1			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
2			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
3			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
4			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
5			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日		

【収入基準額表】

【同居の家族】に記入された人数に おしってください。		
<input type="checkbox"/>	0人	3,114,000円
<input type="checkbox"/>	1人	3,650,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,125,000円
<input type="checkbox"/>	3人	4,600,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,075,000円
<input type="checkbox"/>	5人	5,550,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

6人以上いる場合は、一人増えるごとに475,000円加算した金額を記入してください。

5. 下記の計算式により、収入要件【年間収入見込額が収入基準額より低いこと】に該当しているか確認してください。

ア	4. の【収入基準額表】で選択した金額	円	>	あなたの年間収入見込額 表面の【E】 円	<input type="checkbox"/> 収入要件に該当しています。 <input type="checkbox"/> 収入要件に該当していません。 <input type="checkbox"/> 簡易な所得額申立書を提出します。
イ	4. の【同居の家族】で「○」に該当する人数×150,000円	円			
ウ	4. の【同居の家族】で「△」に該当する人数×100,000円	円			
合 計 (ア+イ+ウ)		円			

※【収入要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

Ⓑ

収入要件確認表 【収入基準Bの方】

4. あなた(申請・請求者)と同居・同一生計の方のことで記入してください。

※ 申請者が生計を同じく養っている親族(児童含む)または養っている親族以外の児童の氏名を記入してください。

【同居の家族】

No.	(フリガナ) 氏名	続柄	性別	生年月日	該当する場合△を記入
					70歳以上の親族(配偶者以外)(△)
1			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	
2			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	
3			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	
4			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	
5			男・女	明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	

【収入基準額表】

【同居の家族】に記入された人数に おしってください。		
<input type="checkbox"/>	0人	3,725,000円
<input type="checkbox"/>	1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/>	3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/>	5人	6,100,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

6人以上いる場合は、一人増えるごとに475,000円加算した金額を記入してください。

5. 下記の計算式により、収入要件【年間収入見込額が収入基準額より低いこと】に該当しているか確認してください。

ア	4. の【収入基準額表】で選択した金額	円	>	あなたの年間収入見込額 表面の【E】 円	<input type="checkbox"/> 収入要件に該当しています。 <input type="checkbox"/> 収入要件に該当していません。 <input type="checkbox"/> 簡易な所得額申立書を提出します。
イ	4. の【同居の家族】で「△」に該当する人数×60,000円 ※(△以外の氏名がない場合は、△の数を1つ減らして計算)	円			
合 計 (ア+イ)		円			

※【収入要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。